

# 国際文化交流特論： 越境する宗教とその可能性)

第8回：

レクサスでもなくオリーブでもなく：  
生きる意味の回復へ

名古屋大学国際言語文化研究科  
鈴木繁夫（教授）

# 「生きる意味」の回復

- 個人
  - 「内的成長」への感受性を高める
  - 他者の「生きる意味」への配慮ができる
- 社会
  - 「生きる意味」を育むような中間世界の再創造

# 「生きる意味」のある共同体

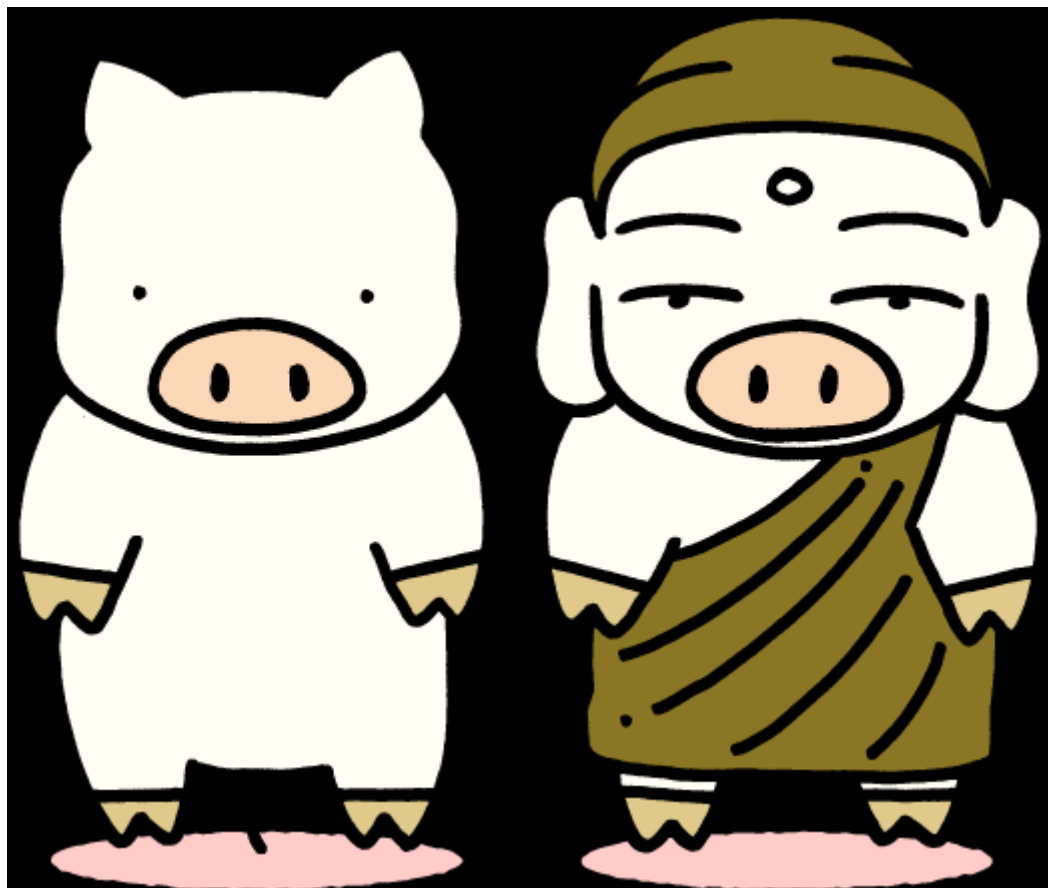
(1)あなたは一人でない

(2)あなたはそのままでもいい

(3)あなたには力がある

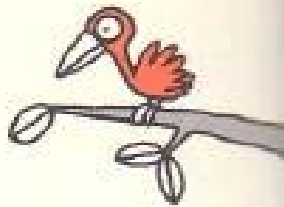
(4)集い型の対話

- NGO, NPO, セルフヘルプ

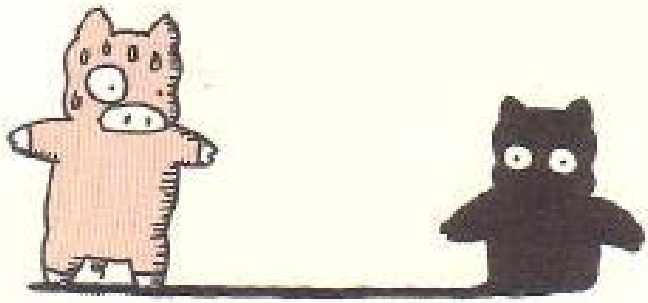


個人：  
(1)一人ではない

シツタカブツタ      ブツタ



自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身  
自分自身



個人：  
(2)そのままよい  
(3)力がある

# 集い型：寺



# 集い型：寺

- 縁起
  - 私も他との関係の中で生きている。
  - 他の苦しみは自らの痛みになる。

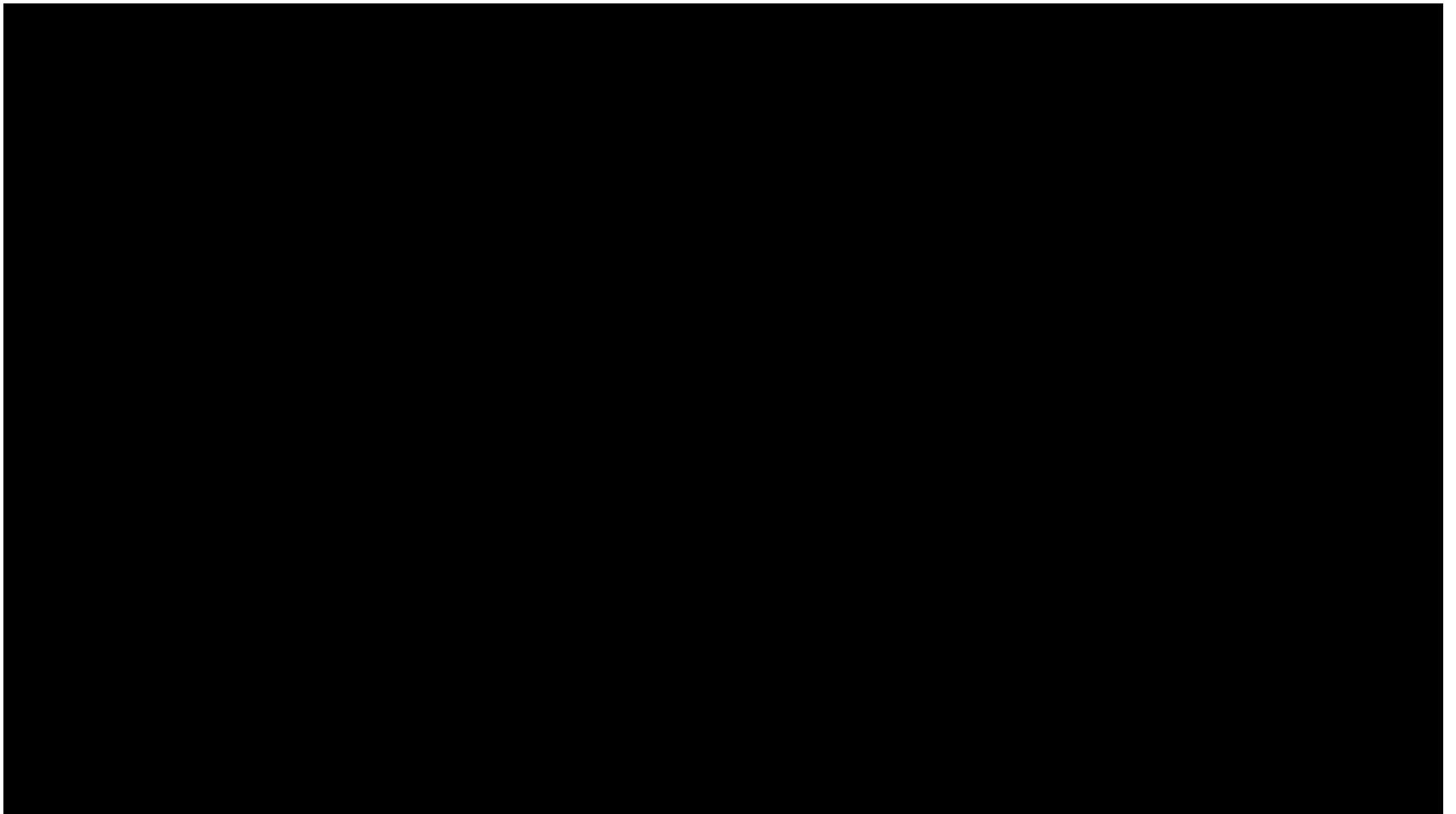


# 二つの態度

- <我がまま>: 内的成長を第一目的
  - 自分を表現する
  - 他者の苦悩を聴ける
- <ワガママ>: 自己チュー
  - 欲望肥大
  - 自尊心がない(「わたしとしたことが」)



<ニコニコ超パーティー> ?



# <ニコニコ超パーティー>？

(1)あなたは一人でない

(2)あなたはそのままよい

(3)あなたには力がある

(4)集い型の対話

- <我がママ>か  
<ワガママ>



# <ニコニコ超パーティー> ?

- <我がまま> : 内的成長を第一目的
  - 自分を表現する
  - 他者の苦悩を聴ける
- <ワガママ> : 自己チュー
  - 欲望肥大
  - 自尊心がない(「わたしとしたことが」)

# <ニコニコ超パーティー> ?

- <我がまま> : 内的成長を第一目的

- - 自分を表現する

- ▲ - 他者の苦悩を聴ける

- <ワガママ> : 自己チュー

- - 欲望肥大

- ▲ - 自尊心がない(「わたしとしたことが」)

# <ニコニコ超パーティー>の罨

虚構	社会的現実
アニメ・ゲーム・イベント	親族・職場
情念	理性
個人化・好縁	国民国家・イデオロギー
消費	生産
内在的他者と超越的他者との区別がない	